

【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

試	評価のポイントを参照		
---	------------	--	--

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	15	0	0	0	0	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	15	0	0	0	0	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	各単元終了の翌週には、クラス内で翻訳小テストを実施し(計6回)、受講生の理解度を評価する。学期末には筆記試験を行い、学期中に学習した内容を総合的に評価する。これは総合評価の100%を占める。内訳は、翻訳小テスト60%、学期末試験40%。	パラグラフの評価と添削
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	19年間日本で英語を教授しており、10年間は本学で英語教育に携わっている。
実践的授業の内容	
そ の 他	この授業では6回の小テストと期末テストが実施されるため授業への出席、参加が重要となる。授業中のスマートフォンやアプリの使用は認めない。自分で英文を作成すること自己の成長と理解につながる。学生の理解度によって授業の進行速度や内容に変更が生じる場合がある。尚、この授業の定員は30名とする。